

MEDIAEDGE

MEDIAEDGE Decoder ASC

(Advanced Serial Control)

ネットワークカメラ制御機能 取扱説明書



March 1st, 2017

Version 1.0

Copyright (C) 2017 MEDIAEDGE Corporation

目次

I. はじめに	1
I-1. 本製品を使用される際の注意事項	2
■ 注意事項	3
■ 個人情報の取扱いについて	3
■ 商標について	3
■ 警告	4
I-2. ご使用前に	5
■ パッケージ内容の確認	5
■ 当社ホームページについて	5
■ ソフトウェアのバージョンについて	5
I-3. 留意事項	6
■ 表記について	6
■ ご注意	6
■ 制限事項	6
■ 利用許諾について	6
II. ネットワークカメラ制御機能について	7
II-1. 概要	8
II-2. 動作確認済み機器	9
■ II-2-1. ネットワークカメラ	9
■ II-2-2. コントローラー	9
III. 機能・操作	10
III-1. 機器の接続	11
■ III-1-1. 機器の接続	11
III-2. 各種操作	12
■ III-2-1. MEDIAEDGE Decoder の設定	12
■ III-2-1. カメラ操作の開始	13
■ III-2-2. カメラ操作の終了	13
III-3. 設定	14
■ III-3-1. 項目一覧	14
■ III-3-2. トラブルシューティング	17
IV. Appendix	18
IV-1. 対応ネットワークカメラ	19

I. はじめに

この章では、MEDIAEDGE Decoder ASC のご使用やセットアップの前に確認していただきたい事項や、ご注意いただきたい事項について説明します。

I-1. 本製品を使用される際の注意事項

ここでは、本製品を使用されるときにご注意いただきたい事柄について説明しています。ご使用方法や、この内容について不明な点、疑問点などがございましたら、メディアエッジ株式会社 カスタマーサポートまでお問い合わせください。

メディアエッジ株式会社

カスタマーサポート

TEL: 078-265-1552

FAX: 078-265-1550

(月曜～金曜 10:00～12:00、13:00～17:00

※土日祝および当社指定休日を除く)

⊘ 電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。コードの上に重いものをのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、コードを折り曲げたり、加工したりしないでください。A 電源コードを抜くときは、プラグ部分を持ってください。コードが傷んだら、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまで交換をご依頼ください。

⊘ 分解しない

ケースを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となります。内部の点検、修理はお買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご依頼ください。

⊘ ほこりや湿気の多い場所で使用しない

ショートや発熱が起こり、火災や感電の原因となります。

⊘ 内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入った場合は、本体の電

源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

⊘ 雷が鳴り出したら使わない

本体や、プラグには触れないでください。感電の原因となります。

⊘ ぬれた手で AC アダプターを触らない

ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

⊘ 直射日光の当たる場所に置かない

日光の当たる場所や熱器具のそばに置かないでください。火災や製品の故障の原因となります。

⊘ 煙が出た状態で使用しない

煙が出る、異臭がするなどの異常状態で使用しないでください。火災や製品の故障の原因となります。

異常が発生したら、本体の電源を切り、電源プラグを抜いて、煙が消えたのを確認してから、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

⊘ 製品が破損した状態で使用しない

本製品を落としたり、カバーを破損した状態のまま使用したりしないでください。火災や製品の故障の原因となります。製品が破損した場合は、本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

⚠ 不安定な場所に置かない

不安定な台の上や傾いたところに置かないでください。落下するおそれがあり、けがをしたり、製品の故障の原因となります。

電源コードやケーブルは整理して配置してください。足にひっかけると、けがや製品の故障の原因となります。

⚠ お手入れの際は電源を切る

接続するときやお手入れの際は、電源コードを抜いてください。感電や製品の故障の原因となります。お手入れの際は、シンナーなどの揮発性の溶剤を使用しないでください。長期間使用しないときは、電源コードをコンセントから外してください。

⚠ 付属の電源コード以外は使用しない

付属の電源コード以外の製品を使用しないでください。火災や製品の故障の原因となります。

⚠ 本体を布などで覆わない

風通しの悪い場所や布などで覆った状態で使用しないでください。通風孔がふさがれると内部に熱がこもって、火災や製品の故障の原因となります。

■ 注意事項

ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。

製品本来の使用目的及び、当社が推奨する使用環境以外での本製品の動作保証は、一切いたしかねます。

■ 個人情報の取扱について

当社では、お客様の個人情報は原則として下記の目的以外では使用いたしません。

- ご利用の当社製品のサポートの実施
当社製品の使用状況調査、製品改良、製品開発、サービス向上を目的としたアンケートの実施。

※ 調査結果につきましては、お客様の個人情報を含まない形で当社のビジネスパートナーに参考資料として提供することがあります。

- 銀行口座やクレジットカードの正当性、有効性の確認。
- ソフトウェアのバージョンアップや新製品の案内等の情報提供。
- 懸賞企画等で当選されたお客様への賞品の発送。

事前にお客様のご了承を得た上で、上記以外の目的で使用させていただく場合があります。

当社ではご記入いただいた情報を適切に管理し、特段の事情がない限りお客様の承諾なく第三者に開示・提供することはありません。

お客様の個人情報の取扱いに関するお問い合わせ、ご意見は <http://www.mediaedge.co.jp> までご連絡ください。

■ 商標について

- ① MEDIAEDGE は、メディアエッジ株式会社の登録商標です。
- ② HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- ③ Microsoft、Windows は米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。
- ④ その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。

■ 警告

■ 健康上のご注意

ごくまれに、コンピュータのモニターおよびテレビ画面に表示される強い光の刺激や点滅によって、一時的にてんかん・意識の喪失などが引き起こされる場合があります。こうした経験をこれまでになされたことがない方でも、それが起こる体質をもっていることも考えられます。こうした経験をお持ちの方や、経験をお持ちの方の血縁にあたる方は、本製品を使用される前に必ず医師と

相談してください。

■ 著作権について

テレビ放送やビデオなど、他人の作成した映像/音声をキャプチャしたデータは、動画、静止画に関わらず個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。また、個人として楽しむ目的であっても複製が制限されている場合があります。キャプチャしたデータのご利用に対する責任は当社では一切負いかねますのでご注意ください。

I-2. ご使用前に

■ パッケージ内容の確認

MEDIAEDGE Decoder ASC のパッケージの中に以下の付属品が入っていることを確認してください。
製品の梱包には万全を期しておりますが、万一不足しているものがありましたら、ご購入いただきました
販売店もしくは下記カスタマーサポートまでご連絡ください。

メディアエッジ株式会社
カスタマーサポート
TEL: 078-265-1552
FAX: 078-265-1550
(月曜～金曜 10:00～12:00、13:00～17:00 ※土日祝および当社指定休日を除く)

● MEDIAEDGE Decoder ASC 同梱物

- MEDIAEDGE Decoder ASC 本体 ×1
- AC アダプター×1
- 電源ケーブル×1
- MEDIAEDGE Decoder 取扱説明書×1
- MEDIAEDGE Decoder ASC ネットワークカメラ制御機能取扱説明書(本書)×1
- お客様情報登録案内×1

● ASC オプション 同梱物

- ASC シール×1
- MEDIAEDGE Decoder ASC ネットワークカメラ制御機能取扱説明書(本書)×1
- お客様情報登録案内×1

■ 当社ホームページについて

MEDIAEDGE Decoder ASC を始めとする当社の最新情報をホームページ(<http://www.mediaedge.co.jp>)にて発信しています。最新のドライバー、ユーティリティ、製品マニュアル、FAQなどを公開していますので、当社ホームページに是非アクセスいただきご活用ください。

■ ソフトウェアのバージョンについて

本書では MEDIAEDGE Decoder ASC のファームウェアバージョン 7.2.4 での操作方法を説明しています。

I-3. 留意事項

■ 表記について

- 本書の説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
- 説明の便宜上、実際の製品とイラストおよび画面写真が異なる場合があります。

■ ご注意

- 本製品の内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
- 本製品は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤り、記載漏れなどお気付きの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- 本製品付属のソフトウェア、ハードウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に関して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアセンブリを禁じます。

■ 制限事項

現行ソフトウェアでの制限事項を示します。

■ 利用許諾について

本製品は、搭載するソフトウェアの一部に GNU 一般公衆利用許諾 (GNU General Public License、以下「GPL」と呼ぶ) または GNU 劣等一般公衆利用許諾 (GNU Lesser General Public License、以下「LGPL」と呼ぶ) に該当するフリーソフトウェアを利用しています。

GPL/LGPL 該当のソフトウェアのリスト、ソースコードの請求、および本件に関する質問は当社カスタマーサポートまでお問い合わせください。

II. ネットワークカメラ制御機能について

II-1. 概要

本機能は、コントローラーで、SONY 製のネットワークカメラの PTZF 操作を行うためのものです。本機能を使用することで、MEDIAEDGE Decoder でネットワークカメラの映像をプレビューしながら、ネットワークカメラのパン、チルト、ズーム、フォーカスや画質(IRIS やゲイン)の変更を行うことができます。

II-2. 動作確認済み機器

■ II-2-1. ネットワークカメラ

本機能では SONY の CGI コマンドを使用して PTZF 操作を行っています。
対応ネットワークカメラは以下の通りです。

- SNC-WR630

■ II-2-2. コントローラー

本機能では、コントローラーが持つ機能のうち、以下のものをサポートしております。

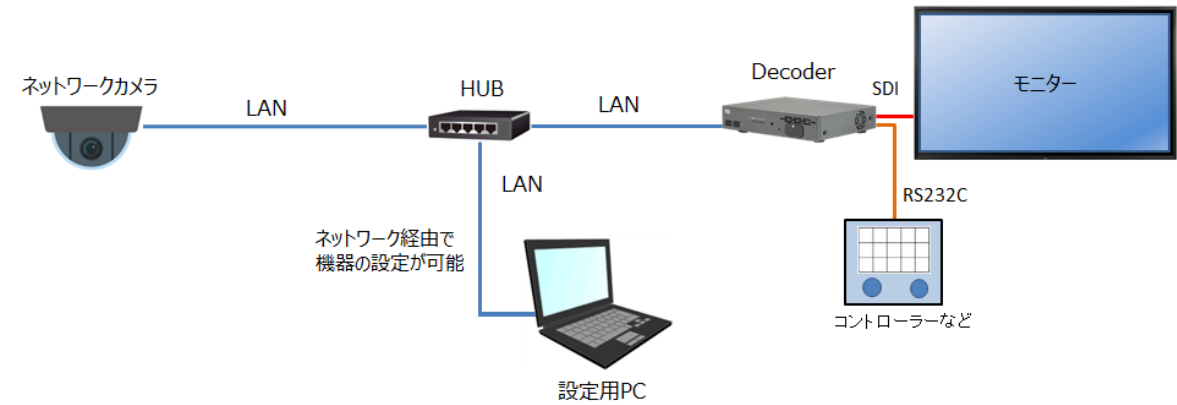
- パン、チルト、ズーム、フォーカスの操作
- プリセット位置の保存
- プリセット位置への移動
- IRIS の設定
- ゲインの設定
- ホワイトバランスの自動調整
- フォーカスの自動調整
- ワイパー機能（ネットワークカメラ側でワイパーオプション使用時）
- ウォッシャー機能（ネットワークカメラ側でウォッシャーオプション使用時）

III. 機能・操作

III-1. 機器の接続

■ III-1-1. 機器の接続

各機器との接続例を以下に示します。



本機能では、カメラとコントローラーとを 1 対 1 で対応付けて管理します。コントローラーから操作するカメラを切り替える操作はできません。操作するカメラを切り替えるには MEDIAEDGE Decoder の設定変更が必要です。

MEDIAEDGE Decoder とコントローラーとを接続するシリアルケーブルは、コントローラー側の通信モードの設定に合わせてストレートかクロスを選択します。

通信モード	使用するシリアルケーブル
モデム	クロスケーブル
中継 BOX	ストレートケーブル

III-2. 各種操作

■ III-2-1. MEDIAEDGE Decoder の設定

コントローラーとの接続する前に、MEDIAEDGE Decoder の設定を変更する必要があります。以下の手順で設定を変更してください。

1. Web ブラウザーを起動し、MEDIAEDGE Decoder の Web コンソールにアクセスします。Web コンソールについては、MEDIAEDGE Decoder 取扱説明書をご参照ください。
2. 左側のメニューから、[設定] > [基本設定]を選択します。
3. [動作モード]で、[チャンネルモード]を選択し、ページ下部の[設定]ボタンを押します。
4. 左側のメニューから、[設定] > [チャンネルモード]を選択します。
5. [チャンネル]で、[home]の[URL またはファイルパス]に制御対象となるカメラのストリーム URL を入力し、ページ下部の[設定]ボタンを押します。

対象のカメラが SNC-WR630 の場合は「rtsp://<IP アドレス>/media/video1」と入力します。それ以外のカメラについては、各カメラの仕様をご確認ください。

6. 左側のメニューから、[設定] > [シリアル]を選択します。
7. [シリアルポート機能]で、[カメラ制御]を選択します。
8. [シリアルポート機能]以下にシリアル通信に関する設定が表示されますので、各設定を以下の値に変更します。

通信速度	1200
データビット長	8
パリティ	偶数パリティ
ストップビット長	1
フロー制御	なし

9. [カメラ IP アドレス]に制御対象となるカメラの IP アドレスを入力します。
10. コントローラーから IRIS やゲインを変更する場合、[カメラ認証情報]にカメラへログインするためのユーザーとパスワードを入力します。
11. 設定ページ下部の[設定]ボタンを押すと、MEDIAEDGE Decoder が再起動します。

■ III-2-1. カメラ操作の開始

カメラ操作を開始するには、コントローラーの電源を入れ、[TAKE]ボタンを押します。

正常に接続できない場合、コントローラー上のエラーが点灯します。エラーが点灯した場合、以下の点をご確認ください。

- シリアルケーブルの種類
- MEDIAEDGE Decoder の設定
 - [設定]>[シリアル]の[シリアルポート機能]が[カメラ制御]になっているか
 - シリアル通信のパラメーターが間違っていない

■ III-2-2. カメラ操作の終了

コントローラーの[Take]ボタンを再度押すと、接続が切断されます。

III-3. 設定

本機能に関する設定は、MEDIAEDGE Decoder の Web コンソールで行います。Web コンソールの詳細については、MEDIAEDGE Decoder 取扱説明書をご参照ください。

■ III-3-1. 項目一覧

本システムのページ一覧とそれぞれのページの概要を説明します。
各ページの移動は上部のメニューから行えます。

MEDIAEDGE VIDEO CASTING SYSTEM
MEDIAEDGE Decoder
Ver. 7.2.4

状態表示
設定ウィザード
設定
基本設定
ネットワーク
メニューモード
チャンネルモード
シリアル制御モード
再生
シリアル
ビデオ出力
機器管理
ソフトウェア ライセンス表示
Language

シリアル

シリアルポート機能

- ☐ リモートシリアル
- ☐ スケジュールコマンド
- ☐ シリアル制御
- ☒ **カメラ制御**
- ☐ 無効

通信速度

- ☐ 1200 ☐ 2400 ☐ 4800 ☒ 9600
- ☐ 19200 ☐ 38400 ☐ 57600 ☐ 115200

データビット長

- ☐ 7 ☒ 8

パリティ

- ☒ パリティなし ☐ 奇数パリティ ☐ 偶数パリティ

ストップビット長

- ☒ 1 ☐ 2

フロー制御

- ☒ なし ☐ ソフトウェア (X-ON/X-OFF) ☐ ハードウェア (CTS/RTS)

カメラ制御

カメラ IP アドレス

0.0.0.0

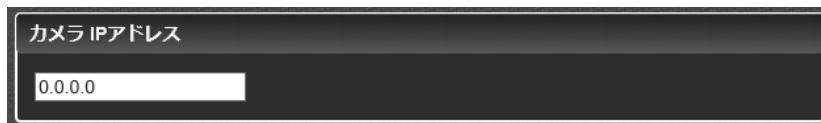
カメラ 認証情報

ユーザー

パスワード

PTZ 操作モード

- カメラ IP アドレス



制御対象のカメラの IP アドレスを設定します。

- カメラ認証情報



カメラにログインするための認証情報を設定します。コントローラーから IRIS やゲインの変更を行うにはカメラへの基本認証が必要です。この設定が正しく行われていない場合、コントローラーから IRIS やゲインの変更を行えません。

- ユーザー

カメラにログインするユーザー名を設定します。

- パスワード

上記ユーザーでログインするためのパスワードを設定します。

- PTZ 操作モード



PTZ 操作(パン、チルト、ズーム)を行う際に使用するコマンドを設定します。

- Normal

通常の Move コマンドを使用して PTZ 操作を行います。Move コマンドでは、パン、チルト、ズームは常に入力値に応じた速度で動作しますが、パン、チルトの移動方向が 45° 刻みの 8 方向に限定されます。

- Continuous

Continuous コマンドを使用して PTZ 操作を行います。Continuous コマンドでは、パン、チルトの移動方向が 360° シームレスになりますが、ズーム位置に応じて、パン、チルトの最大移動速度が変化します(ズームインするほど最大速度は遅くなります)。

- パン、チルト、ズーム、フォーカス

パン		
乗数	<input type="text" value="100"/>	% [-100 ... 100]
無反応区間	<input type="text" value="0"/>	% [0 ... 100]
非線形性	<input type="text" value="100"/>	% [0 ... 500]

チルト		
乗数	<input type="text" value="100"/>	% [-100 ... 100]
無反応区間	<input type="text" value="0"/>	% [0 ... 100]
非線形性	<input type="text" value="100"/>	% [0 ... 500]

ズーム		
乗数	<input type="text" value="100"/>	% [-100 ... 100]
無反応区間	<input type="text" value="0"/>	% [0 ... 100]
非線形性	<input type="text" value="100"/>	% [0 ... 500]

フォーカス		
乗数	<input type="text" value="100"/>	% [-100 ... 100]
無反応区間	<input type="text" value="0"/>	% [0 ... 100]
非線形性	<input type="text" value="100"/>	% [0 ... 500]

- 乗数
移動速度の最大値を設定します。乗数を小さくすれば、最大速度を遅くすることができますが、速度変化の階調は荒くなります。値を負にすると移動方向が逆転します。
- 無反応区間
操作が反応しない区間を設定します。値を大きくするほど、移動し始める操作位置が後ろにずれます。
- 非線形性
操作の感度を設定します。値を 100%よりも大きくすると、操作の初めの方ではあまり移動速度が変化せず、操作位置が後ろにいくほど、大きく変化するようになります。100%よりも小さくすると、操作の初めの方で大きく変化し、操作位置が後ろの方ではあまり変化しないようになります。

■ III-3-2. トラブルシューティング

●コントローラーとの接続

接続できない	要因としては以下のことが考えられます。 1、シリアルの設定が間違っている。 2、シリアルケーブルの種類(クロス又はストレート)が 違っている。
--------	--

IV. Appendix

IV-1. 対応ネットワークカメラ

■対応ネットワークカメラ

メーカー名	ネットワークカメラの型番
SONY	<p>SNC-WR630 解像度 1920X1080 60p対応。 光学 30 倍、高倍率ズームレンズ、旋回速度最大 700 度/秒を実現。 パン方向 360 度(エンドレス)とチルト方向 220 度の高速旋回が可能。</p> <p>※接続には別途電源供給ユニット(PoE ハブ又は PoE インジェクター)が必要です。</p> 